



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 アディッシュ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7093 URL <https://www.adish.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 江戸 浩樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務企画本部長 (氏名) 久保 芳和 TEL 03-6869-3777
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（決算説明の動画配信を予定しております。）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,631	6.2	△118	—	△118	—	△149	—
2022年12月期第3四半期	2,476	—	120	—	129	—	85	—

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 △146百万円 (—%) 2022年12月期第3四半期 88百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	△85.92	—
2022年12月期第3四半期	47.53	46.46

(注) 1. 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を2022年12月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年12月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。このため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	1,264	483	38.0
2022年12月期	1,458	727	49.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 480百万円 2022年12月期 725百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を2022年12月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年12月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—		
2023年12月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,510	2.6	△180	—	△180	—	△210	—	△120.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（2023年11月14日）公表いたしました「法人税等調整額（損）計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	1,802,160株	2022年12月期	1,796,160株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	83,729株	2022年12月期	129株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	1,739,966株	2022年12月期3Q	1,796,031株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社を取り巻くインターネット業界においては、経済産業省が発表した『特定サービス産業動態統計月報』によると、2023年7月度の情報サービス業の売上高前年同月比は108.5%、インターネット附随サービス業の売上高前年同月比は109.7%となり、引き続き堅調に推移いたしております。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の増加やインバウンド需要の増加に伴い、ゆるやかな成長がみられる一方、原材料価格の高騰や雇用環境改善に伴う人件費の引き上げ等による物価高も発生しています。

このような外部環境のなか、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高2,631,389千円（前年同四半期比6.2%増）、営業損失118,836千円（前年同四半期は営業利益120,214千円）、経常損失118,821千円（前年同四半期は経常利益129,285千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失149,499千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益85,365千円）となりました。

なお、当社グループはカスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

売上高については前年同四半期比で増収となった一方、人件費の増加や一部子会社の業績不振により前年同四半期比で減益となりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの事業活動の概況は次のとおりです。

企業のSNSリスク対策の一環として提供しているモニタリングサービスを拡充すべく、当社独自の監視システムである「Police」にTicTok's Accounts APIの連携機能を実装いたしました。また、学校向け非公式サイト・ネットいじめ対策コンサルティングサービスである「スクールガーディアン」では、生成AIをテーマにしたネットリテラシー講座を創設し、新たに提供を開始いたしました。

今後も引き続き、事業拡大に向けた施策への取組に邁進してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,114,448千円となり、前連結会計年度末に比べ177,003千円減少いたしました。これは主に現金及び預金160,167千円の減少、受取手形、売掛金及び契約資産29,278千円の減少によるものです。固定資産は150,316千円となり、前連結会計年度末に比べ17,190千円減少いたしました。これは主に差入保証金8,571千円、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産8,073千円の減少によるものです。

この結果、総資産は1,264,764千円となり、前連結会計年度末に比べ194,194千円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は576,166千円となり、前連結会計年度末に比べ8,843千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金36,640千円の増加、流動負債その他に含まれる未払金24,119千円及び未払消費税等23,650千円の減少によるものです。固定負債は205,358千円となり、前連結会計年度末に比べ58,872千円増加いたしました。これは主に長期借入金58,064千円の増加によるものです。

この結果、負債合計は781,524千円となり、前連結会計年度末に比べ50,028千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は483,239千円となり、前連結会計年度末に比べ244,222千円減少いたしました。これは主に自己株式の取得99,902千円、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上149,499千円の計上によるものです。

この結果、自己資本比率は38.0%（前連結会計年度末は49.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、通期の業績予想を修正いたしました。詳細については本日（2023年11月14日）公表の「法人税等調整額（損）計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想は、公表時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があるほか、予想自体についても今後変更となる可能性があります。開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	849,018	688,850
受取手形、売掛金及び契約資産	387,212	357,934
貯蔵品	1,017	621
その他	54,477	67,041
貸倒引当金	△275	—
流動資産合計	1,291,451	1,114,448
固定資産		
有形固定資産	73,156	72,797
無形固定資産	203	27
投資その他の資産		
差入保証金	83,225	74,653
その他	10,921	2,837
投資その他の資産合計	94,146	77,491
固定資産合計	167,506	150,316
資産合計	1,458,958	1,264,764
負債の部		
流動負債		
買掛金	41,776	51,946
1年内返済予定の長期借入金	55,968	92,608
未払費用	252,641	237,419
未払法人税等	28,389	12,208
その他	206,234	181,983
流動負債合計	585,010	576,166
固定負債		
長期借入金	144,092	202,156
退職給付に係る負債	2,394	3,202
固定負債合計	146,486	205,358
負債合計	731,496	781,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,047	54,227
資本剰余金	449,782	449,962
利益剰余金	221,528	72,029
自己株式	△359	△100,261
株主資本合計	724,997	475,956
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	945	4,721
その他の包括利益累計額合計	945	4,721
新株予約権	427	2,561
非支配株主持分	1,091	—
純資産合計	727,462	483,239
負債純資産合計	1,458,958	1,264,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,476,885	2,631,389
売上原価	1,578,774	1,883,016
売上総利益	898,111	748,372
販売費及び一般管理費	777,896	867,208
営業利益又は営業損失(△)	120,214	△118,836
営業外収益		
受取利息	43	30
助成金収入	10,927	2,056
その他	1,652	1,503
営業外収益合計	12,622	3,589
営業外費用		
支払利息	1,291	1,371
為替差損	1,789	1,785
その他	471	417
営業外費用合計	3,552	3,573
経常利益又は経常損失(△)	129,285	△118,821
特別損失		
減損損失	—	4,008
特別損失合計	—	4,008
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	129,285	△122,829
法人税、住民税及び事業税	47,051	19,680
法人税等調整額	△3,132	8,080
法人税等合計	43,919	27,761
四半期純利益又は四半期純損失(△)	85,365	△150,590
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△1,091
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	85,365	△149,499

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	85,365	△150,590
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,550	3,776
その他の包括利益合計	3,550	3,776
四半期包括利益	88,915	△146,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88,915	△145,723
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△1,091

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式83,600株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が99,902千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が100,261千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年9月30日）

当社グループは、カスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）

当社グループは、カスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。